

(関係者各位)

2020年9月15日
株式会社シノプス
代表取締役 南谷 洋志

IT 導入補助金の補助対象が追加されました ～「sinops-CLOUD 惣菜」の導入が補助されます～

株式会社シノプス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：南谷洋志、以下「当社」）は、経済産業省が推進する「サービス等生産性向上 IT 導入支援事業費補助金」（以下「IT 導入補助金」）において、補助対象となる IT ツールに「sinops-CLOUD 惣菜」が追加で採択されました。なお、当社は、2020年7月22日より「IT 導入支援事業者」に採択され「sinops-CLOUD 外食」「sinops-CLOUD パン」の導入経費の補助が開始されています。

新しく補助対象となる IT ツールは、当社のクラウドサービスの1つである「sinops-CLOUD 惣菜」です。「sinops-CLOUD 惣菜」は、1店舗あたり初期費用が80,000円、月額利用料が10,000円のサービスです。今回の採択により「sinops-CLOUD 惣菜」を導入される中小企業・小規模事業者は、30万円～150万円未満の範囲内で、初期費用+1年分の月額利用料及び保守費用総額の1/2以内の補助金の交付を受けることができます。

■ 「IT 導入補助金」について

中小企業・小規模事業者が IT ツールを導入する経費の一部を補助することで、業務効率化・売上アップをサポートして経営力の向上・強化を図っていただくことを目的とした補助金です。

補助対象製品	sinops-CLOUD 惣菜
類型	A
交付申請期限	2020年11月2日（月）17:00まで<予定>
補助率	ソフトウェア購入費用及び導入するソフトウェアに関連するオプション・役務の費用の1/2以内
補助金額	30万円～150万円未満

※補助対象は、初期費用および1年間分の「sinops-CLOUD 惣菜」利用料です。

※詳細は、IT 導入補助金 2020 公式サイト (<https://www.it-hojo.jp>) をご参照ください。

※サービス内容は、本リリース時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■「sinops-CLOUD 惣菜」について

惣菜は、食品スーパーの中で収益貢献が大きく、食品スーパー各社が力を入れているカテゴリです。しかし、惣菜は常に新鮮な状態で販売したいということもあり、食品ロスが発生しやすいカテゴリでもありました。

そこで、当社は日配食品など発注が難しいカテゴリでの需要予測・自動発注サービスを提供してきたノウハウをもとに、惣菜特化型自動発注サービス「sinops-CLOUD 惣菜」を開発しました。「sinops-CLOUD 惣菜」を導入することで、その店舗ごとの商品の実力に合わせた発注や曜日変動に対応した発注をすることができます。このような精度の高い需要予測を実現することで、機会ロスと食品ロスを同時に実現するサービスです。

■株式会社シノプスについて

株式会社シノプスは「世界中の無駄を 10%削減する」をビジョンに掲げ、流通業向け自動発注・在庫最適化ソリューション『sinops(シノプス)』を開発・販売しているソフトウェアメーカーです。あらゆる無駄は“在庫”に起因するという信念のもと、IT ソリューションによって“人”・“もの”・“金”・“時間”・“情報”といった限りある資源を最適化することで、社会に貢献していきたいと考えております。

商号 : 株式会社シノプス
代表者 : 代表取締役 南谷 洋志
所在地 : 大阪府大阪市北区梅田一丁目 12 番 12 号
東京建物梅田ビル 5 階
設立 : 1987 年 10 月
資本金 : 408 百万円
URL : <https://www.sinops.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シノプス 管理部 経営企画室
Email : ir@sinops.jp
お問い合わせフォーム : <https://www.sinops.jp/contacts>